

# 第15回北海道女子サッカーリーグ 兼 皇后杯 JFA 第42回全日本女子サッカー選手権大会北海道大会 開催要項

2020/7/13 更新 変更箇所を赤字で表示

- |    |           |  |
|----|-----------|--|
| 1  | 主 旨       | 女子サッカーの技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、北海道で最も権威のある大会として実施する。   |
| 2  | 名 称       | 第15回北海道女子サッカーリーグ 兼<br>皇后杯 JFA 第42回全日本女子サッカー選手権大会北海道大会  |
| 3  | 主 催       | 公益財団法人北海道サッカー協会  |
| 4  | 後 援       | 北海道新聞社   |
| 5  | 主 管       | (公財)北海道サッカー協会女子委員会、(一社)札幌地区サッカー協会  |
| 6  | 協 賛       | 株式会社 モルテン  |
| 7  | 期 日・会 場   | 2020年8月29日(土)・8月30日(日)・9日20日(日)<br>札幌サッカーアミューズメントパーク、札幌市白旗山競技場   |
| 8  | 参 加 資 格   | (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであること。<br>(2) (公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されている中学生以上の登録選手であること。但し、中学生以下の選手だけの大会申込は不可とする。<br>(3) クラブ申請制度の適用:(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人数も可)については、所属チームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参加する選手について以下のすべてを満たしていること。<br>①上記(2)を満たしていること。<br>②下記種別区分の所属すること。<br>(ア)参加チームの種別区分が「Lリーグ・一般・レディース・大学」の場合:<br>同一「クラブ」内のチーム登録区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」のチーム<br>(イ)参加チームの種別区分が「高校」・「クラブ(高校生)」の場合:同一クラブ内のチーム登録区分「中学」・「クラブ(中学生)」のチーム<br>(4) 外国籍選手は5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。<br>(5) チームは、(1)(2)を満たしていれば、同一チームを2つに分けて参加することを認めるものとする。参加が認められるのは次のチームとする。<br>①「セカンドチーム」が地区リーグや下部リーグに参加しているチーム<br>②各地区リーグ及び下部リーグにエントリーしている「セカンドチーム」の選手を5名まで登録する事ができる。 |
| 9  | 参 加 チーム   | 北海道文教大学明清高等学校 / 札幌大学女子サッカー部ヴィスタ<br>北海道大谷室蘭高等学校 / 北海道リラ・コンサドーレ<br>クラブフィールズ・リンダ / ASC 北海道レディース   |
| 10 | 大 会 形 式   | 新型コロナウイルスの感染症の影響によりリーグ戦を行わない。大会は、トーナメント方式で実施し、優勝以下6位まで順位を決定する。   |
| 11 | 競 技 規 則   | 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。   |
| 12 | 競 技 会 規 定 | 以下の項目については本大会の規定を定める。<br>(1) 試合時間は80分間(前後半40分)とする。ハーフタイムのインターバルは15分間(前半終了から後半開始まで)とする。<br>(2) 1回戦から決勝戦まで勝敗が決しない場合は20分間の延長戦を行い、なお決しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。<br>延長戦に入るまでの時間5分間。PK戦に入るまでの時間1分間とする。<br>(3) 大会使用球はモルテン社製ボールを使用する。  |

- (4) 競技者の数
  - ①競技者の数: 11名
  - ②交代要員の数: 9名以内
  - ③交代を行う事ができる数: 7名まで
- (5) 選手交代数の制限
  - ①選手交代は、後半の交代数を3回までとする。  
(1回に複数人を交代することは可能)
  - ②前半、ハーフタイムに入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
- (6) テクニカルエリアに入ることができる役員は登録している6名以内とする。
- (7) テクニカルエリア: 設置する
- (8) ユニフォーム
  - ①(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。  
※(公財)北海道サッカー協会ホームページに掲載
  - ②ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。シャツの色は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
  - ③シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。  
ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
  - ④ユニフォームの色、選手番号の参加申込締め切り日以後の変更は認めない。番号は選手固有番号とする。
  - ⑤ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認を得た場合のみこれを認める。
  - ⑥ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープの色はソックスの色と同じものに限る。
- (9) マッチコーディネーションミーティング
  - ①試合開始60分前に各会場の所定の場所で実施する。**チーム監督、感染対策担当者が出席することとする。(感染対策担当者は監督と兼ねることができる。)**
  - ②**健康チェックシートを提出すること。(会場到着後)**
- (10) ①負傷者の対応: 主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。  
②**熱中症対策及び感染症防止対策として Cooling Break または、飲水タイムを採用する。**

13 組 合 せ  
14 懲 罰

- 前年度の成績により組合せを決定する。なお、優勝・準優勝チームはシードする。**
- (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
  - (2) 大会規律委員会の委員長は、大会運営委員長とし委員については委員長が決定する。
  - (3) 本大会期間中、警告を**2回**受けた者は、次の1試合に出場できない。
  - (4) 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律委員会で決定する。
  - (5) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。

15 入 替  
16 表 彰

- 2020年度は入替を行わない。**なお、チャレンジリーグ参加チームが地域リーグへ降格した場合は入替行わずリーグに編入する。
- (1) 優勝以下第3位まで賞状を授与する。優勝チームには優勝杯を授与し次回までこれを保持すること。

- 17 参加料 200,000円(消費税込) ※全チーム納入済み
- 18 参加申込み 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
- (1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書の提出  
 所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。  
 ※申込みを受けた地区協会は KICKOFF にて登録状況を確認し、申込書データを申込先 B 宛に提出すること。また、プライバシーポリシー同意書を B 宛に提出すること。
  - (2) 大会参加料は、申込締切日までに指定口座(7)へ納入すること。
  - (3) 親権者同意書は、郵送で申込先 B 宛に送付すること。
  - (4) 申込締切日 2020年4月14日(火) 17:00必着
  - (5) 参加申込書に登録し得る人員は、各チーム役員6名、選手30名を最大とする。(ポジションを、GK、DF、MF、FWと記入すること。) また、「セカンドチーム」の選手5名を明確にし申し込むこと。
  - (6) 申込先 A:所属地区サッカー協会  
 B:(公財)北海道サッカー協会  
 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41  
 北海道フットボールセンター内  
 TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
  - (7) 指定口座 銀行名 北洋銀行 平岸中央支店  
 口座名 公益財団法人 北海道サッカー協会  
 女子委員会 代表 吉田 一彦  
 口座番号 普)420918  
 ※チーム名・監督名を記入の上振り込みすること
- 19 競技審判員 (1) 主審は2級以上とする。  
 (2) チーム帯同審判制はとらない。
- 20 選手証 (公財)日本サッカー協会および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会の発行する選手証を原則として持参しなければならない。ただし、写真貼り付けにより顔が認識できるものであること。※選手証とは WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- 21 選手変更 登録選手の変更・追加は、出場する試合の7日前までに(公財)日本サッカー協会に登録が完了し、出場する大会の4日前の17:00までに所定の用紙(選手変更届用紙)に記入し、所属する地区協会から(公財)北海道サッカー協会事務局及び「北海道女子サッカーリーグ運営委員会」(m.hashimoto.hkfa@gmail.com)へEメールで送付すること。
- 22 会場設営 (1) 参加チームは、各開催地区協会から会場運営等について、協力要請があった場合は最大限に協力して行うこと。  
 (2) 会場準備、片付け等、チーム運営委員の下に担当チームが責任を持って行うこと。
- 23 競技記録 (1) 各試合2名で行うこと。試合終了後、記録内容を確認し記録用紙に両監督、主審、MCの署名をもらうこと。  
 (2) 完成した記録用紙は運営責任者に提出すること。なお、その後の異議及び訂正は認めない。
- 24 その他 (1) 大会要項に規定されていない事項については本大会運営委員会において協議の上決定する。  
 (2) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
 (3) 大会参加にあたっては、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。

例 (公財)スポーツ安全協会北海道支部 tel 011-820-1709

- (4) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会運営委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (5) 優勝チームは、皇后杯JFA第 42回全日本女子サッカー選手権大会の出場を義務付ける。
- (6) 本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とミーティングを実施する。
- (7) 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で、関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上、対処する。